

# 建築士 やまなし

No.89

— ARCHITECTURE YAMANASHI —



建築文化賞受賞作品  
西桂町役場庁舎  
(公共建築物等の部門)



建築文化賞受賞作品  
河口湖の小さな住宅  
(住宅建築の部門)

## ● 目次 ●

日本建築士会連合会長表彰を受彰して	
甲府支部 高相 正樹	2
日本建築士会連合会長表彰を受彰して	
甲府支部 河西真理子	2
「つる産業まつり2025」ワークショップ 都留支部 高根 葉子	3
「県民の日記念行事」への出展 青年部長 齋藤 啓文	3
第67回建築士会全国大会「おおさか大会」に参加して	
甲府支部青年部 中澤 雄一	4
第67回建築士会全国大会「おおさか大会」に参加して	
～時をめぐるエクスカージョン～ 甲府支部 松野 範子	5
建築士会 関東甲信越ブロック会“まちづくり交流会”に参加して	
まちづくり委員長 丸茂 邦仁	
災害対策委員 堂本 隆司	6・7

令和7年度山梨県建築文化賞受賞作品決定	8・9
山梨県におけるヘリテージマネージャー制度の発足と	
第一回活動報告	
ヘリテージマネージャー特別委員会 委員長 網野 隆明	
副委員長 佐藤 節子	10
第58回親睦スポーツ大会に寄せて	
甲府支部支部長 金井 一憲	11
令和7年度山梨県地震防災訓練(塩山支部 被災建築物応急危険度判定訓練)	
事務局	11
県からのお知らせ	12
会員の動静	12
広告	13～21
編集後記	22

## 日本建築士会連合会会長表彰を受彰して



甲府支部  
高相 正樹

この度、日本建築士会連合会会長表彰の栄誉を賜り、誠に光栄に存じます。兩宮名誉会長、長田会長をはじめ、日頃より導いてくださる先輩方、共に活動する建築士会員、事務局の皆さん、そして青年部で頼もしく成長している若手後輩たち、すべての皆さまに心より感謝申し上げます。

私が建築士会に入会したのは20代で一級建築士に合格した頃でしたが、当時は資格証に満足してしまい、いわゆる“幽霊会員”でした。ただ会費だけは安定して納める“優良会員”ではありました。転機は約10年前、関東甲信越建築士会ブロック会青年建築士協議会（以下「関ブロ」）山梨大会の実行委員会に誘われたことです。学生時代からの友人に声をかけられ、気づけば青年部の輪の中へ。職種も性格も異なる建築士が、建築への情熱だけは不思議と一致しており、その姿に刺激を受けました。

2019年の関ブロ埼玉大会での実践活動発表では悔しさも味わいましたが、その経験を糧に、山梨の仲間が関ブロ大会や全国大会で活躍できるよう、発表内容の企画や後押しを続けてまいりました。関ブロ大会での2021年の準優勝、翌年の優勝を見届けられたことは大きな喜びであり、少しは恩返しができたと感じています。こうした活動を通じ、地域に生かされる建築の意味をより深く考えるようになりました。

また、業務では学校施設や公共建築に携わり、地域に必要とされる建物とは何かを問い続けてきました。利用者の安全・安心はもちろん、環境配慮や持続可能性、地域の風土や文化へのまなざしなど、多くの要素を丁寧につなぐことこそ、建築士の使命だと実感しています。

さらに、建築士会の魅力は資格を軸に所属や職種を超えてつながり、地域に貢献できることにあります。このつながりを広げたいとの思いから資格学校で若手育成にも携わり、多くの教え子が青年部を支えてくれていることを誇りに思います。

今回の受彰を励みに、これからも地域社会に貢献できる建築士として精進してまいります。引き続き、変わらぬご指導ご鞭撻をお願い申し上げます。

## 日本建築士会連合会会長表彰を受彰して

この度は、日本建築士会連合会会長表彰を賜り、推薦して頂いた山梨県建築士会会長、事務局の皆様、これまで支えて頂いた多くの皆様に深く感謝申し上げます。私と山梨県建築士会との繋がりは37年前の女性部会の立ち上がりからです。

後に初代部長となった柳田雅代さんを中心に4、5名で準備会を作り、まず、山梨県内の女性建築士のピックアップから始めました。まだ一歳前の娘を背負い山梨県庁内の関係する部署に出向いて名簿の確認をしたのを思い出します。そして翌年、平成元年5月、無事、山梨県建築士会女性部会が設立の運びとなりました。

その後、私は3代目の部長を仰せつかったのですが、娘もまだ未就学で思うように活動できない中、仲間のサポートと諸先輩方のご助力を頂き任務を終えることができました。とは言え、みんなで協力しあった様々な活動も楽しい思い出です。山梨市の笛吹川フルーツ公園内のドームの設計者である長谷川逸子さんの講演会、山梨学院大学キャンパスセンターなどの設計者であるパルフィ・ジョージさんをお招きして、常盤ホテルでお茶会などもしました。定期的な勉強会も沢山しました。

女性部会はその後、歴代の部長、副部長、幹事さんのご尽力により10周年、20周年、30周年の節目を迎えながら活動を継続し、会員同士の繋がりを深めて来ました。私もその一員であった事は何事にも代えがたい誇りに思います。

私は今、地域の社会福祉協議会で、ひとり暮らしの高齢者を見守るボランティア活動もしています。誰もが住み慣れた場所で元気に最後まで暮らしていくためには、住みやすさも重要な要素となりますので、住宅改修の相談などを通して地域に貢献していきたいと思っております。



甲府支部  
河西真理子

都留支部

## 「つる産業まつり2025」ワークショップ

高根 葉子

10月26日(日)に「つる産業まつり」が開催され、建築士会ブースの出展をしました。

ストローハウスの作成体験と、午前と午後各1回の模擬上棟式を行い、建築士会のアピール、建築相談・耐震診断などのパンフレットを配りました。

ストローハウス作成体験では、ストローとクリップをつなぎ合わせ、立体を作り上げていきます。子供達が一生懸命に見本を見たり、自分達で考えた形を作り出し、完成品を誇らしげに持って帰る姿を見ると私達も嬉しくなります。

模擬上棟式ではたくさんの方が見ている前で小屋を組み、屋根の上からお菓子を撒きます。小規模ではありますが、掛矢でトントンという木を叩く音を響かせながら土台、柱、梁、屋根を組み上げていく様子を大人も子供もわくわくした表情で見上げていました。

筋交いを設置する前の小屋の屋根に棟梁が上がり、体を左右に振ってみせると小屋は左右に大きく揺れます。そこに筋交いを設置して同じ動きをしてみると、揺れは小さくなっており、それを見た子供達の驚きの声が聞こえてきます。このように実演しながらの説明は、耐震診断や補強の必要性がより理解しやすいのではないかと感じます。

この日の体験により、ものづくりや建築に興味を持つ人が増えたり、防災意識を高めてもらう事ができていることを願います。



青年部長

## 「県民の日記念行事」への出展

齋藤 啓文

11月16日に小瀬スポーツ公園で開催された県民の日記念行事に、今年度も出展しました。出展

内容は、毎年恒例となっている「ストローハウスづくり」です。

コロナ禍が明けてからは年々出展者も来場者も増えているためか、早朝から駐車場は一杯となり、スタッフもなかなか会場に集まることができませんでした。多くのブースが出展準備を終える頃にやっと集合した建築士会青年部。開始時間の10時を少し回ったころに何とか準備完了しオープンすることができました。

ブース出展が始まると、多くの子どもたちが絶え間なく訪れてくれました。「去年も作ったよ!」と言ってくれる子もいて、毎年楽しみにしてくれていることを実感し、とても嬉しく思いました。

子どもたちには、青年部会員が作った様々なサンプルの中から作りたい形を選んでもらい、好きな色のストローを使って立体模型を作ってもらいました。見本を参考にしながら、自分で考え、手を動かすことで、楽しみながら建築に触れてもらえたのではないかと思います。

当日は、18人もの会員の皆様にご協力いただきました。ありがとうございました。また、来年度も実施することになると思います。その際はスタッフとして、またはお客さんとして、多くの会員の皆様にご参加いただけたら幸いです。



甲府支部  
青年部

中澤 雄一

## 第67回建築士会 全国大会「おおさか大会」に参加して

今年度の建築士会全国大会は大阪で開催され、令和7年9月18日(木)から20日(土)の3日間の研修旅行として参加しました。3日目には、大阪・関西万博2025を訪れる機会がありました。

大会テーマは「建築からソーシャルデザインへ」です。これからの建築士は、建物を生み出すだけでなく、立地する都市の歴史や文化、住民の生活に向き合い、社会をデザインすることが重要という意味です。

全国大会への参加は今年で3回目になります。毎秋業務で多忙な時期ではありますが、建築士の交流・情報交換の場として、日常から離れ自分自身をアップデートできる貴重な機会と考え参加しています。

万博以外にも楽しみにしていたのが、普段中々行くことができない大阪の街や名建築の散策です。レトロな雰囲気や漂い下町情緒あふれる新世界・通天閣エリア、グリコの看板やくいだおれ太郎で有名な大阪で最も活気のある歓楽街 道頓堀・心斎橋エリア、レトロな建築物が建ち並ぶ中之島エリアや、大阪のシンボル・大阪城がある大阪城公園エリア、超高層ビルの「あべのハルカス」の天王寺エリアや空中庭園展望台で有名な「梅田スカイビル」などがある梅田エリアなど、大阪には魅力的な街や建築物が数多くありました。

かつて、「大大阪」と呼ばれ当時の東京を凌ぐ世界有数の大都市だった大阪のスケールの大きさを感じました。日常の業務から離れ、大いに刺激を受けた3日間の大阪研修でした。

さて、私たちの山梨県では、この「全国大会」が令和14年に初めて開催される計画に位置付けられ、また、その前に令和9年度には現在実行委員会を立ち上げ準備を進めている「関東甲信越建築士会ブロック会青年建築士協議会山梨大会」が開催されるなど、山梨の魅力を発信しつつ大会を成功させることが求められています。

近年建築士会では「会員数減少」「高齢化」「若年層の加入低迷」が全国的な問題であり、山梨県も例外ではありません。私たち青年部も慢性的な人材不足であり、今後控えている大きな大会を一緒につくりあげていってくれるメンバーを募集しています。

青年部では、「建築士の集い」の開催、職業体験「建築士の仕事講座」、「設計製図技能検定」の作問から採点、「県民の日記念行事」への出展(ストローハウス)など、地域や学生、子どもたちとつながる様々な活動を行っています。少しでも興味のある方は是非一緒に活動しましょう!



こども本の森中之島



大阪中之島美術館



住吉大社

甲府支部

松野 範子

## 第67回建築士会 全国大会「おおさか大会」に参加して ～時をめぐるエクスカージョン～

第67回 建築士会全国大会 おおさか大会のエクスカージョンとして、「大大阪時代」の面影をたどる中之島・船場の近代建築を巡るツアーに参加してきました。大阪府建築士会の皆さまが、当日のために何度もコースを歩き、細やかに準備を重ねてくださったとのことで、そのご尽力に感謝しながらのスタートとなりました。

集合場所は中之島の象徴である大阪市中央公会堂前。堂島川と土佐堀川にはさまれた中洲の景色を眺めながら、淀屋による開発に始まる歴史や「天下の台所」として栄えた頃の姿を想像しつつ歩き進めました。

その後は船場へ、豊臣秀吉の城下町づくりを原点とする町割りを感じながら、外観の美しい近代建築を巡り、内部まで見学できる建物もあり、一つひとつの魅力をじっくり味わうことができました。歩いて回れるエリアの中に、これほど見応えのある建物がぎゅっと詰まっていることに、改めて驚きました。

気付けば半日で一万歩。たくさん歩いたはずなのに、建物を巡る楽しさと街の歴史の深さに引き込まれ、あっという間でした。商都大阪の魅力を存分に感じられる、心豊かなエクスカージョンでした。



大阪市中央公会堂



日本銀行大阪支店



大阪府中之島図書館



大阪ガスビル



大阪ガスビル ガス灯



# 交流会”に参加して

参加氏名 まちづくり委員長：丸茂 邦仁  
 災害対策委員：堂本 隆司

## かみのかわまち まちあるき 上三川町の街歩のルートとポイント写真

旧生沼家の活用と町の活性化を目的にワークショップを行い、グループ毎に地図に言葉と写真でアイデアと提案を表現しました。この地図は提案をコメントのみで表示したものです。

このグループの提案では『もの』ではなく『こと』を行う場の形成に必要な行為を提案とし発表しました。

**ウォーカブルな町を目指す**

**白鷺神社**

**町役場**

人口減少の現実を考えると活性化に資本投下するよりも人づくりの為に美しい景観と街の歴史・文化を学ぶ機会を町民みんなで考え実現する方法に資本を使うことに舵を切ることが大切なのではないか？という意見になっていった。

山梨においても同じ課題を有する市町村が多いので、活性化とは「もの」ではなく『こと』に視点を向けて地域の人達が活性化することであると感じました。楽しみや豊かさ・幸せは日常のそこにあり『こと』を楽しむものが活性化の第一歩始まりと思いました。

お祭りやイベント時に歩行者天国にする

軸線を活かす歩行者専用日

城址公園と稲荷神社の間にある幼稚園は園児の散歩道として設定して歴史やその素晴らしさを伝える地域学習の場として利用されたら良いのではないかと

本物を子供達に見せ、体験できる  
 ・文化発信の場・

生沼家の活用

士会の事務所にして活動する情報発信の場

街を愛する子供達を育てる場所にする

小学生の街歩学習  
 幼稚園児の散歩でまちの価値を大人が伝える  
 ・地域学習の場・  
 を作っていく

小学校前道路は子供の記憶に残る大切な道  
 ・立派な樹木や校門を活かして景観を良くしよう  
 ・愛宕山公園や城址公園の歴史的価値を伝え、図書館には街の歴史や文化・芸術の宝庫であることを伝えるのも大人の役目として地域愛を育てる場所としよう

ORIGAMI プラザで地元の”折紙付”の品物や建物等の証を示して、価値を高め作る。物語にしておく。

価値を作る・物語を作る

街並みを整える  
 景観条例をエリアごとに設ける  
 ・家並や景観を美しく整える  
 ・空地や看板を規制して美観整備  
 ・昭和レトロ建築を折紙付建築とするとか  
 ・価値を示して作っていく

軸線を大切に使う  
 ・白鷺神社の参道と城址公園東西道を大いに活かす

街歩きの写真は各々スマホで撮影し栃木士会の方のLINEに転送したものが、プリントされそれをAO用紙に切貼しコメントと共に作成

Copyright (C) 2015 ZENRIN CO., LTD.

# 令和7年度山梨県建築文化賞受賞作品決定

Yamanashi Cultural Prize of Architecture since 1990

## ■山梨県建築文化賞の概要

県内において、快適な地域環境を形成し、景観上又は機能性等に優れた建築物等を表彰することにより、建築文化の高揚を図り、魅力と風格ある文化的で快適なまちづくりの推進を目的に隔年で開催

## ■表彰対象

県内で過去2年以内に竣工した建築物及びリニューアルした建築物等

## ■令和7年度応募作品

住宅建築の部門:17作品 一般建築物等の部門:19作品  
公共建築物等の部門14作品 合計:50作品

## ■主催 山梨県建築文化賞推進協議会

構成団体: (一社)山梨県建築士会、(一社)山梨県建築士事務所協会、(一社)山梨県建築設計協会、(一社)山梨県建設業協会、(公社)山梨県建設技術センター、山梨県

## 建築文化賞受賞作品

### 西桂町役場庁舎

公共建築物等の部門

Photo: 川澄・小林研二写真事務所



### 河口湖の 小さな住宅

住宅建築の部門

Photo: (株)シーキューブデザイン/小林拓矢



## 建築文化奨励賞受賞作品

### キヅキ

一般建築物等の部門

Photo: 砺波周平



### 都留文科大学 つるフィールド・ ミュージアム

一般建築物等の部門

Photo: 吉田 誠



## サントリー 白州蒸溜所

一般建築物等の部門



## 身延町立身延中学校

公共建築物等の部門

Photo : GlassEye Inc. / 海老原一己



## こうふ亀屋座

公共建築物等の部門



## 受賞作品一覧表

賞の名称	部門	名称	所在地	建築主	設計者	施工者
建築文化賞	公共建築物等	西桂町役場庁舎	西桂町	西桂町	隈研吾建築都市設計事務所・桂建築研究所 JV	川上建設・丸大産業 JV 堀内電気株式会社 株式会社サンエイ
	住宅建築	河口湖の小さな住宅	富士河口湖町	渡邊 精一 渡邊 晴美	建築設計室アトリエ風	株式会社蛇塚工務店
建築文化奨励賞	一般建築物等	キヅキ	葦崎市	社会福祉法人 ゆうゆう	株式会社 S PLUS ONE 建築設計事務所	齋藤建設株式会社
	一般建築物等	都留文科大学 つるフィールド・ミュージアム	都留市	公立大学法人 都留文科大学	株式会社内藤廣建築設計事務所	小林工務店・日伸総建・ 関山建設 JV
	一般建築物等	サントリー白州蒸溜所	北杜市	サントリー 株式会社 白州蒸溜所	株式会社安井建築設計事務所 株式会社イリア MMA Inc.	鹿島建設株式会社 株式会社早野組 株式会社丹青社
	公共建築物等	身延町立身延中学校	身延町	身延町	株式会社馬場設計	早野組・長田組土木・ 三井建設工業 JV 中楯電気・雨宮電気・ 阿久津電気 JV 雨宮工業・身延総合設 備・大南設備 JV
公共建築物等	こうふ亀屋座	甲府市	甲府市	スタジオ・ベルナ	長田組土木株式会社	

# 山梨県におけるヘリテージマネージャー制度の発足と 第一回活動報告

ヘリテージマネージャー特別委員会 委員長 網野 隆明  
副委員長 佐藤 節子

山梨県では、これまで歴史的建造物の保存や活用を担う人材育成の制度は整っていませんでした。しかし文化財の保存そのものは、専門的な知識と技術を持つ専門家によって着実に進められてきました。地域固有の建築資源については、そうした専門家の尽力と個別の努力に支えられてきたのが現状です。

昨年4月、県内でヘリテージマネージャー第一期生が誕生したのをきっかけに特別委員会を設立しました。今年度中には第二期生誕生も控え、人材を育成する枠組みが整ったことは、地域建築文化を継承する上で大きな前進と言えるでしょう。

老朽化や耐震性不足、空き家化などを理由に、多くの建物が取り壊されています。しかし、これらは地域の景観を形づくり、街並みに独自の魅力を与えてきた存在でもあります。近年では、町おこしや起業活動において歴史的建物を活用する事例も見られ地域資源の新しい使い方として注目される一方で、一過性の流行として消費され、持続的な保存に繋がらない懸念もあります。こうした点を踏まえると、歴史的景観を残すためには建築士の専門的知見を活かすことが重要です。構造の安全性、修復技術、景観との調和等、専門的判断が加わることで建物は地域資産として生き続けることができます。ヘリテージマネージャー制度は、その専門性を制度的に位置付け、地域社会と起業活動を持続可能な形で支える役割を担います。建築士会としても、この制度を支える主体として関わっていくことが求められます。

本年度は第一回目の活動として、地域文化財の現地視察を行いました。国宝である清白寺仏殿、ならびに重要文化財窪八幡神社の鳥居・社殿等を訪問し、参加者は歴史的建造物の見方などを修復担当者から学びました。現地での観察を通じて、保存の課題や修復の実情を知り、文化財が地域社会に果たす役割を再確認する機会となりました。専門家と所有者が文化財への共通理解を深める場を持つことは、制度の浸透を図る上でも意義があるものと考えます。制度の発足は、地域建築文化の持続可能性を確保するための基盤となるでしょう。

今後は、養成されたヘリテージマネージャーを中心に、地域に残る建築資源の調査や評価を進め、文化財保護行政との連携を深めながら活動を展開し、保存と活用の両面から支援していくことが期待されます。

## 大井俣窪八幡神社(山梨市)

清和天皇勅願により貞観4年(859)宇佐神宮の八幡三神を音取川(笛吹川)へ勧請し、数回の水害により現在の窪地へ遷座して窪八幡宮となった。

県内では最古の八幡宮で、甲斐源氏特に武田家代々の氏神として崇敬されてきた。康平6年(1063)新羅三郎義光により本殿が建替えられ、平安末期東郡の領主安田義定は、社領と信仰を力として鎌倉幕府の成立に尽力した。

本殿(重要文化財)は永生16年(1519)に建立、享禄4年(1531)信虎が修理、中央正殿・左殿・右殿を連結した十一間社流造とした室町後期建築の白眉。各身舎前面と側面に刎高欄付樽縁を回し階段・浜床を設ける。向拝は身舎前面にひと続きとなり、屋根は切妻造檜皮葺、妻飾りは猪杈首、破風には猪目懸魚を付ける。弘治3年(1557)晴信が川中島出陣の折、扉の修理と金箔の扉絵を甘利昌忠に造らせ、狩野派の制作と思われる。大鳥居(重要文化財)は木造両部鳥居として日本最古で天文4年(1535)信虎42歳の厄除け祈願として造立された。他拝殿、若宮八幡本殿・拝殿など計11の重要文化財と4の県指定文化財がある。

## 海涌山清白寺(山梨市)

正慶2年(1333)足利尊氏の国家安泰戦勝祈願所として建立、開山は夢窓疎石で二世は清溪通徹である。伽藍配置は禅宗形式に則い総門・放生池・山門・仏殿・本堂と一直線上に配置。本尊は釈迦如来、仏殿には千手観音を安置する。

仏殿は応永22年(1415)建立の国宝。割石積の基壇に立ち方三間裳階付入母屋造り、檜皮葺。軒反りは美しい曲線を二重に描き、軒裏は上層が二軒隅扇垂木、下層が疎垂木で構成され上層禅宗様出組の斗拱は詰組に配置。柱は全て円柱で上下部に粽があり、上部は三斗の組物、下部は礎石との間に木の礎盤を入れる。床は漆喰土間形式、蝦虹梁、大虹梁などに彩色が施され、禅宗仏殿では日本に2寺のみの特徴を持つ。



# 第 58 回親睦スポーツ大会に寄せて

甲府支部 支部長 金井 一憲

毎年、恒例になりました建築士会スポーツ大会が今年度は甲府支部が担当し、10月25日にエフ・ジェイ中道スポーツ広場で開催されました。当日の天気は午後から雨予報でしたが、総勢165名の会員に参加して頂きました。

開会式では長田会長の挨拶に続き、山梨県建築住宅課の米山課長様にご祝辞を頂き、お二人の始球式を合図に競技がスタートしました。雨天の懸念もあり昼休みを短縮させて頂きましたが、参加された皆様の協力により、応援やホールインワンの歓声など、賑やかな雰囲気の中で競技を進めることが出来ましたことに感謝を申し上げます。

当支部は、実行委員会を立上げ、羽田委員長を中心に準備を進めて参りました。「段取り八分」と申しますか過去の引継ぎ資料の綿密さに、この親睦スポーツ大会の意義を改めて実感することが出来ました。

大会終了後に各支部の皆様から掛けていただきました「楽しかったよ」「又、来年ね」の一言が何よりの労いの言葉となりました。ありがとうございました。

今後とも、スポーツ大会が会員相互の親睦を深め山梨県建築士会が益々発展することを願ひまして御礼の寄稿とさせていただきます。



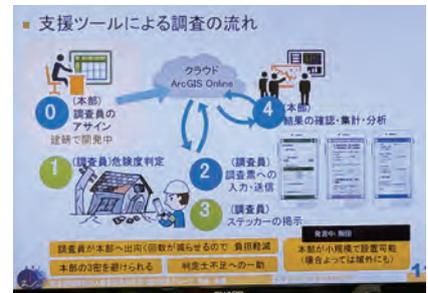
## 令和7年度山梨県地震防災訓練 (塩山支部 被災建築物応急危険度判定訓練)

事務局

11月23日(日)「山梨県地震防災訓練」が甲州市の勝沼中学校グラウンドをメイン会場に開催され、訓練の一環として、建築士会塩山支部から勝村支部長様はじめ応急危険度判定士の有資格者の皆様にご参加をいただき、「被災建築物応急危険度判定訓練」が実施されました。今回の訓練では、事前に各自のスマホに「応急危険度判定支援ツール(訓練用)アプリ」をインストールし、訓練当日には国立研究開発法人建築研究所様による支援ツールを用いた判定作業についてのWEB講習等を受け、その後、近隣の空き家となっている判定建物まで移動して実地訓練を行いました。

### 【応急危険度判定支援ツール(訓練用)アプリの特徴】

- ①GPS機能により調査対象建物位置の特定が可能、②調査表は全てスマホの画面上で作成可能、③総合判定【「調査済(緑色)」「要注意(黄色)」「危険(赤色)】は自動算出、④被災状況や建物に貼り付けた判定ステッカーなどを撮影した写真の添付、送信機能あり、⑤判定結果を災害対策本部にメール送信すると、結果はCSVファイルとして保存され、簡単に台帳作成や集計作業が可能



晩秋の休日にも拘らず、ご参加くださいました塩山支部判定士の皆様、大変お疲れ様でした。  
(※ 来年度の県の訓練は、富士東部地域が担当で「忍野村」で開催予定です。)

解体工事

# 有限会社 アサヒ工業

代表取締役 井上正樹

〒400-0045 甲府市後屋町495-2

TEL 055-243-0054 FAX 055-243-9123

熱・水・空気のフレキシビリティを創造する

総合設備・設計施工



## 株式会社 一水工業

本社：山梨県富士吉田市下吉田 7-25-22  
TEL：0555-22-0395 FAX：0555-22-0465

河口湖テクニカルセンター：山梨県南都留郡富士河口湖町船津 6601-1  
TEL：0555-83-5111 FAX：0555-83-5115

甲府営業所：山梨県甲府市徳行 4-14-22 2F  
TEL：055-298-6311 FAX：055-298-6312

沼津営業所：静岡県沼津市大岡 2741-1  
TEL：055-924-7976 FAX：055-922-7860

西東京営業所：東京都八王子市中野上町 4-8-2  
TEL：042-686-0210 FAX：042-686-0211

株式会社熱研メテック 山梨県南都留郡富士河口湖町小立 5451-3  
TEL：0555-83-5211 FAX：0555-83-5212



Mail : [info@isi.co.jp](mailto:info@isi.co.jp) <http://www.isi.co.jp> <https://isi-recruit.com/>

一水工業

検索

その想いをかたちに。

曲面や造作のこだわりを、確かな技術で形にします。

株式会社インテリアさのは、建築士・設計事務所のみなさまの、「こうしたい」という意匠を、確かな施工力で実現する内装のプロフェッショナルです。

曲面・造作・特注加工など、難易度の高いご要望にも、高い精度と柔軟な対応でお応えします。

- ・ 曲面・造作など意匠性の高い施工に強い
- ・ 図面の意図を汲んだ特注加工
- ・ 現場変更にも対応できる柔軟さ
- ・ 短納期でも品質を妥協しない体制



MAIL : interior-sano@orange.zero.jp

<https://www.interior-sano.co.jp/>

土木・外構工事

# 株式会社 甲斐延

代表取締役 宮川 武

〒400-0047 甲府市徳行1丁目6-24

TEL 055-224-2555 FAX 055-224-2556

E-mail : k-kaien@ace.ocn.ne.jp

日本塗装工業会会員・山梨県塗装工業会会員

# 有限会社 加賀美塗装店

代表取締役 加賀美壮久

〒400-0423 南アルプス市落合588-3

TEL 055-284-6971 FAX 055-284-6972

E-mail: kagami@if-n.ne.jp

HP: <https://kagami-tosou.co.jp/>



# 有限会社 久保田実業

建築部門

(とび/土工/コンクリート工事)

運送部門

(コンクリート運搬/重機運搬)

代表取締役社長 久保田 直裕

〒400-0071 山梨県甲府市羽黒町 4-7 TEL:055(251)7744 FAX:055(251)7666 E-mail:kubota-j@mx3.nns.ne.jp



# 鉄骨で社会を支える会社

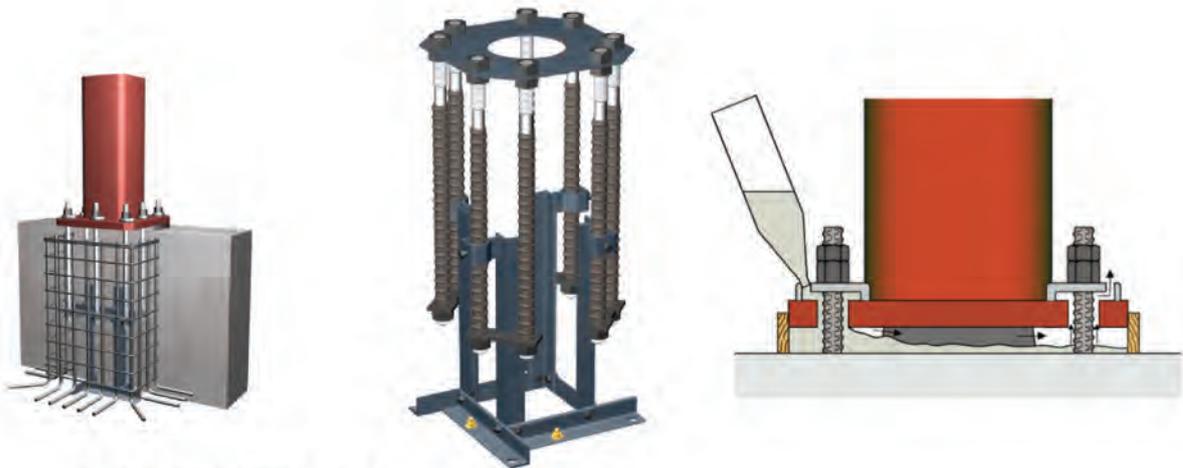
	C	Si	Mn	P	S	Cu	Ni	Cr	(%)
SN400B	≤0.22	≤0.35	0.60~1.50	≤0.030	≤0.015	—	—	—	

- 鋼構造物 設計・製作・施工
- 構造物耐震補強 診断・設計・施工



山陽エンジニアリング株式会社

本社 / 〒400-0032 山梨県甲府市中央3-9-8 TEL.055-237-9721  
甲府南工場 / 〒400-1505 山梨県甲府市中畑町160-1 TEL.055-267-5820



**(株)岡部特約店**

**ベースパック・セレクトベース  
施工指定店**

**株式会社 テツフジ**

**山梨県甲府市中央5-7-3**

**055-235-2235**



左官工事一般

# 有限会社 中澤工業

TEL 0556-22-3508

FAX 0556-22-6674

e-mail : chin@crocus.ocn.ne.jp

## 南信工宮株式会社 甲府支店



- ALC (クリオンパネル)
- 押出成形セメント板 (アスロック)
- ラムダサイディング
- アイジーヴァンド
- 金属工事
- モダンアートストーン
- サイディング工事
- デラクリートセメントボード

圧倒的な利便性と信頼の施工で  
地域社会に安心と喜びを提供する

ISO9001認証取得 JOA-QM6043

〒400-0334 山梨県南アルプス市藤田2287

TEL:055-284-1114 / FAX:055-284-1116

本社:長野県伊那市西春近2547 TEL:0265-72-1212



ホームページ



いんすたぐらむ



私たちは新たな価値をつくり出す  
 建築のプロフェッショナル集団として  
 課題に挑戦し 関わる人たちの  
 物心両面で豊かにします

## B 株式会社 馬場設計

〒400-0026  
 甲府市塩部4-15-8  
 TEL 055-251-2300  
<https://babasekkei.co.jp>



真心と確かな技術  
 株式会社 **早野組**



本社 ■〒400-0807 山梨県甲府市東光寺一丁目4-10  
 TEL.055-235-1111(代) FAX.055-235-1109  
 ■営業本部 TEL.055-232-8686  
 ■早野リパブル TEL.055-268-3333

■東京支店  
 ■中部支店  
 ■新宿営業所  
 ■静岡営業所

東京都八王子市千人町二丁目5-24  
 長野県飯田市上郷飯沼1438-1 ダンイナガキ1階  
 東京都新宿区西谷二丁目11 アシストビル7階  
 静岡県富士宮市外神22-1 リバーサイドハイヴ外神20号室

TEL (042) 667-8800 FAX 667-9497  
 TEL (0265) 22-3969 FAX 52-2171  
 TEL (03) 3352-8700 FAX 3352-8710  
 TEL (0544) 66-5454 FAX 66-5455

URL <https://www.hayano.co.jp>

1966年創業の実績と信頼のサービスを提供します

山梨県知事許可(特-3)第1614号

防水工事、外壁補修、塗装工事の専門会社



株式  
会社

# 日原ライニング工業

代表取締役社長 日原光基

本 社

〒400-0826 山梨県甲府市西高橋町556-46  
TEL055-232-8711 FAX055-232-8233

南アルプス営業所

南アルプス市百々2168-14  
TEL055-285-8118

E-mail : [hihara@h2.dion.ne.jp](mailto:hihara@h2.dion.ne.jp)

U R L : <https://www.hihara-lining.co.jp>



## 総合電気設備設計施工

国際標準規格ISO9001認証取得



## 株式会社 松 永 電 工

代表取締役 松 永 博 之

〒400-0065 山梨県甲府市貢川一丁目10-12

TEL 055-226-2555

FAX 055-226-2542

E-mail: [kkmd@olive.ocn.ne.jp](mailto:kkmd@olive.ocn.ne.jp)

屋根工事・板金工事・金属工事

# W ミヤシタ工業株式会社



代表取締役 宮下直也

山梨県甲府市落合町 590 番地  
(山梨県機械金属工業団地内)

TEL 055(243)8111 FAX 055(243)8112

サッシ・硝子工事

# 株式会社 望月金木堂

代表取締役 望月泰男

〒400-0113 甲斐市富竹新田 1231-6

TEL 055-278-0111 FAX 055-278-0112

E-mail : kinmokudou@bz03.plala.or.jp



MOCHIZUKI  
おかげさまで  
創立64th

型枠・墨出し工事

# 株式会社望月工業

～たゆまぬ努力と技術をかたちに～

山梨県知事 許可(般 - 2)第 3213号

本 社 山梨県甲斐市篠原3140-1 〒400-0115  
TEL 055-276-3970(代) FAX 055-279-1535  
e-mail:y-mochan@sea.plala.or.jp

ゼロエミッションで吊り上げる、次世代の力。



◇営業品目◇  
クレーン工事  
杭打抜き工事  
重架設工事  
各種土木工事  
解体工事、他

TADANO フル電動25t吊りラフテレーンクレーン  
EVOLT eGR-250-N

## 株式会社坂本建運

〒400-0027 山梨県甲府市富士見1-22-11  
055-253-1000



目の前に信頼できる講師がいるから  
一人の勉強時間も、独りじゃない。

田中道子さん

令和4年度 一級建築士合格  
総合資格のおかげで人生変わりました  
総合資格学院イメージキャラクター  
令和4年度 一般建築士試験合格  
当学院受講生・俳優  
田中道子さん

# 山梨県も全国も 1級建築士合格実績 No.1

令和4～6年度  
1級建築士 学科・設計製図試験

山梨県ストレート  
合格者占有率



山梨県ストレート合格者合計10名中 /  
当学院受講生8名

令和6年度  
1級建築士 学科・設計製図試験

全国ストレート  
合格者占有率



全国ストレート合格者1,036名中 /  
当学院当年度受講生666名

令和4～6年度  
1級建築士 設計製図試験

山梨県  
合格者占有率



山梨県合格者合計31名中 /  
当学院受講生21名

※当学院のNo.1に関する表示は、公正取引委員会「No.1表示に関する実態調査報告書」に基づき掲載しております。 ※総合資格学院の合格実績には、模擬試験のみの受験生、教材購入者、無料の役務提供者、過去受講生は一切含まれておりません。 ※都道府県/全国ストレート合格者数・都道府県合格者数は、(公財)建築技術教育普及センター発表に基づきます。 ※学科・製図ストレート合格者とは、1級建築士学科試験に合格し、同年度1級建築士設計製図試験にストレートで合格した方です。(令和7年1月15日現在)

山梨県建築士会会員様受講料割引あり! 詳しくは当学院迄お気軽に!



総合資格学院

スクールサイト [www.shikaku.co.jp](http://www.shikaku.co.jp) 総合資格 検索

コーポレートサイト [www.sogoshikaku.co.jp](http://www.sogoshikaku.co.jp)

X → @shikaku\_sogo | LINE → 「総合資格学院」 | Instagram → 「sogoshikaku\_official」 | 検索!



開講講座

1級・2級 建築士/建築・土木・管工事施工管理技士/  
設備・構造設計 1級建築士/建築設備士/宅建士/  
賃貸不動産経営管理士/インテリアコーディネーター

法定講習

監理技術者講習/一級・二級・木造建築士定期講習/  
管理建築士講習/宅建登録講習/宅建登録実務講習/  
第一種電気工事士定期講習

お問合せ先

甲府校・立川校  
TEL:042-524-7841 (立川校)

## ARCHITECTURE YAMANASHI

令和8年1月25日(年2回発行)89号  
発行所 一般社団法人 山梨県建築士会  
甲府市丸の内1丁目14-19 TEL055-233-5414  
発行人 会長 長田正彦  
編集 編集委員会 委員長 山根健司



2025年にお別れ、2026年によろしく。完全に私事ですが、  
2025年は健康的な体を目指して食事管理や筋トレに励んでおり  
ました。結果として長年お世話になった皮下脂肪の多くに別れ  
を告げることができました。お別れは悲しいですが、新年には新たな出会い  
の予感も感じます。皆さまも新年会や歓送迎会にはご注意くださいませ…。  
(ダイエットに興味のある方はぜひ「PFC管理」をお調べください)(佐藤 公泰)